

愛知スキー協通信 №367

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会

2025年9月1日

〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL.052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyoukai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：イエティスキークラブ

物価高騰がスキーヤーも宿も直撃！

浅井報告

2026シーズンに向けて日程調整など準備を進めています。特に東海ブロックスノーフェスティバルは150人規模、東海ブロック主催なので愛知・岐阜・三重・静岡の4県合同で6月から実行委員会を開いています。

まず、宿とスキー場の料金です。すべての物価が高騰しているのでどれくらいアップされるか、7月宿泊料の提示を見てびっくり。1.5泊3食で大人は3,100円、小学生は4,150円のアップ。岐阜県の宿泊税が加算。1.5泊料金は1泊と0.5泊を合算した料金でした。

8月3日に平湯に行き宿で、私たちは、スキーヤーの過労状態を軽減し少しでも安全なスキーになるように1.5泊という考え方で、スキーヤーにも前泊を勧め、宿にも割安1.5泊料金を協力してもらい活動してきたので、ぜひそこを再考してほしいと申し出ました。再考するとの返答でした。スキー場ではリフトとスキーレンタルの料金は昨年と同様ということでそこはホッと一息。

8月9日に返事がありました。「全ての物価、燃料の高騰が経営を圧迫するようになり、今回長くおつきあいいただいた皆様には大変申し訳ございませんが別紙料金で何卒ご了承いただきたくお願い申し上げます。」の厳しい内容でした。

8月25日、実行委員会で宿泊費アップはやむなしということで、2026年の予算と参加費を検討しました。県スキー協、実行委員やスタッフへの経費くらいしか減額するところがありません。大人の参加費は上げるが、家族参加の割り引き制度をつくることにしました。小学生を含む家族参加は一人1,000円引き。これから育っていく子どもたちにスキー好きになってほしい、家族参加が増えてほしいということで。

内容の検討、チラシ作成、宣伝、…。どうやって参加者を増やし、クラブ員を増やすのかクラブの中でぜひ話し合って下さい。



かわいい参加者 ポールもOK

参加費がアップしてもそれに見合う楽しく、スキーの素晴らしさを実感できるような内容のフェスタにしていきましょう。

家族割引

小学生をふくむ家族参加は一人1,000円引き

若者気候訴訟

気候変動は人権侵害！！CO₂の削減をもとめる！！

温暖化の影響で、近年、「線状降水帯」や大型台風が多数発生し、甚大な被害をもたらしています。昨年は、大船渡などで山火事が発生し、甚大な被害が出ました。これらは、CO₂ の大量排出による現象で、自然災害でなく人災です。また、降雪量は年々減少し、スノースポーツを楽しむ期間が短くなっています。2050 年まで

CO₂ 排出をゼロにする努力をせずに、このまま CO₂ を排出し続ければ、スポーツを楽しむ権利が奪われ、人命が失われる危険が想定されます。まさに人権侵害です。

近年、世界で国や企業に対する気候訴訟が提起され、勝訴判決も現れています。誰もが、安定した気候のもと健康的に暮らす権利を持っています。気候変動によってこのような人権が侵害されることに対して、法律の力で、政府や企業に十分な気候変動対策をとることを求める訴訟、それが気候訴訟です。

そこで、日本に住む 16 人の若者たちが日本の主な火力発電事業者 10 社(日本のエネルギー起源 CO₂ 排出量の約3割を排出)に対し、少なくとも、IPCC が示す水準まで排出を削減することを裁判所に求めました。この訴訟を通して、気候変動対策の重要性・緊急性が広く日本社会に共有され、理解と共感が広がることをめざしています。

10 代～20 代の若者(原告)の主張

- ◆危険な気候変動は重大かつ深刻な影響の帰結の予見可能性は、もはや法的争点ではない
- ◆この帰結の回避の可能性は、IPCC によって示されている
- ◆1.5 度の目標に整合しない排出行為は違法である
- ◆気候変動の原因となる CO₂ を排出について、未然防止原則に照らして差止請求権が発生する
- ◆民法 709 条制定の経緯から、差止請求は認められる

電力会社等(被告)の主張

- ◆IPCC の第 6 次評価報告書は 1 学説であり、それが正しいとは限らない。
- ◆1.5 度の目標に整合するロードマップは、2019 年度比で 2030 年に 28% 削減、2040 年に 80% 削減と決めたのは、政府であり、我々のあずかり知らないところである。
- ◆京都議定書から離脱する動きが始まっており、今後どうなるか不透明である。

原告から被告への要請

- ◆被告各社の 2030 年度及び 2040 年度までの CO₂ の目標削減量わからぬので、2019 年度の CO₂ 排出量を提示してほしい。

裁判の行方

日本では、公害訴訟のように、原告の過失によって生じた損害に対して損害賠償を求めて勝訴しましたが、今回の訴訟は、将来において損害が発生する可能性に元づいての差し止めを求める訴訟です。世界の勝訴の勢いに乗って、裁判官がどこまで踏み込んだ判決が出せるかが焦点です。

私たちもこの訴訟に関心を持ち、カンパや裁判を傍聴するなど応援していきましょう。



2025年 第25回あいち反核・平和マラソン&ジョギング

8月10日（日）、鶴舞公園グランドの周回コースでランナー10名、スタッフ2名で開催しました。

愛知では今期2回目の反核・平和マラソンですが、この反核・平和マラソンは、広島・長崎での原水爆禁止平和式典に参加することが叶わない方が、この愛知から追悼の気持ちを込めて開催したのが始まりです。



例年、猛暑の中での開催となりますので、2周の予定を1周に変更しましたが、今年は前日までの猛暑が一転して、小雨模様で時折止み間があるマラソン日和となりました。被爆80年、昨年は日本被団協がノーベル平和賞を受賞しましたが、私たちの平和への思いは尽きません。反核・平和の活動は、これから多くの人に知ってもらうように取り組んでいきます。今年は初参加の方もおり、これから広がりに繋げていきます。

最後に原水爆禁止愛知県協議会からメッセージを頂きましたので、紹介します。
抜粋【新日本スポーツ連盟のみなさまが、スポーツ活動を前進させながら、ともに原水爆禁止活動を力強く展開されている事に対し、深く敬意を表します。原水爆禁止愛知県協議会（愛知原水協）は核兵器禁止・廃絶をめざし、核兵器禁止条約を力にみなさまの先頭にたって奮闘することをお誓いし、メッセージとします。】

来年も、より多くの方の参加で開催することを確認して終了しました。

2026シーズン競技関係日程予定

この猛暑で冬はどんなでしょうか。いつシーズンが開始できるかも未確定ですが、以下の予定で準備し進めています。

やぶはらポール練習会

2026年1月17日(土)・18日(日) 場所：やぶはら高原スキー場 宿：あららぎ荘
備考：17日はGSの練習会。18日はSLの練習会の予定です。

東海ブロック第1戦(第27回東海ブロックスノーフェスティバル)

2026年1月24日(土)・25日(日) 場所：平湯温泉スキー場 宿：平湯温泉中村館
備考：24日はポール練習会(GS)&ポール教室。雪が十分にあればデュアルでセット。
25日はGSの競技会。旗門にはスノーボード用のショートポールを使用。
ポール初心者でも安心して参加できます。

御岳ポール練習会

2026年1月31日(土)・2月1日(日) 場所：御岳スキー場 宿：瀬音
備考：31日はGSの練習会。1日はSLの練習会の予定です。

東海ブロック第2戦（関西ブロック共同開催）

2026年2月28日(土)・3月1日(日) 場所：御岳スキー場 宿：御岳休暇村
備考：1日はSLの競技会。2日はGSの競技会。

ゴールデンウィーク野沢合宿

2026年5月3日(日)～5日(火) 場所：野沢温泉スキー場 宿：シャレー野沢
備考：日程は残雪量や天候等の状況によって変更の可能性があります。

東海ブロックスキー交流学習会 誰でも参加出来ます

シーズン前に学習と議論を深め、スキーの技術力や組織力を向上し合う場にしましょう。

どの講座もスキー協指導員として必須の内容ですので、みなさんの力量アップはマチガイなし。クラブ員のみなさんもスキー協の理解と技術力がアップします。指導員以外の方の参加、大歓迎です。皆様の参加をお待ちしています。

全国スキー協指導員(初級～上級)理論研修、養成の理論(上級は一部)扱いです。

日時:10月25日(土)午後～26日(日)

会場: 東海市立勤労センター 0562-33-3377 東海市高横須賀町舟形1番地の7
☆電車で…名鉄太田川駅下車 徒歩15分

名鉄尾張横須賀駅下車 徒歩10分

☆車で…西知多産業道路横須賀インターより2分

[日程]

25日(土) 13:20 開会あいさつ

- スキー協の活動 (13:30～15:30)
講師: 愛知スキー協理事長 浅井千恵
ゲスト: 東京スキー協 こなゆき会長 田畠健
- スキーの技術と指導法 (16:00～18:00)
講師: 全国常任理事・関西ブロック技術委員長 池田和文



26日(日)

②ノルディックウォーキングで無理なく全身運動をしよう(8:30～9:15)

- 組織運営と指導員の役割 (9:30～10:30)
講師: 東海ブロックスキー協 ブロック長 佐藤 実
- スキー事故の予防と対応(11:00～12:00)
講師: 愛知スキー協理事 寺田康男、愛知スキー協 競技部長 澤田安利
- 指導員規程の理解と運営 (13:00～14:00)
講師: 東海ブロックスキー協 副ブロック長 加藤直宏

☆ 25日(土)夕食・入浴後に交流会を予定しています。

☆ 指導員養成を希望の方は、様式5号(受験申込書)と様式6号(指導員検定会受験票)の記入が必要となります。お持ちください。全国スキー協 HPから印刷できます。

② ノルディックウォーキングは東海市からポールを貸していただけます。

【参加費】 2日参加: 4,000円 1日参加: 2,500円

指導員研修及び養成の方は、別途1,000円必要です。

宿泊される方は、宿泊代、別途約2,300円と食事代が必要です。

【申込締切】 10月4日(土) 浅井 千恵 asaichie@ma.medias.ne.jp

第27回東海ブロック山スキーのつどい 2025/11/6(木)19時～21時 会場: ウインクあいち

山岳ガイド旭立太さんが語る『赤石岳山頂からの滑降』&『白山 Northern Traverse』